

■山北地区説明会概要

(平成 23 年 8 月 3 日 中央公民館にて開催、参加者 32 名)

《質問・意見等》

(1) 学校統廃合について、教育委員会はどのような立場でリードしていくのか。

→(町) 学校統廃合は町の政策の一つであり、町の方針が決定した後は、教育委員会が中心となって実施する体制を取っていく。

(2) スクールバスは、24 年 4 月から運行するのか。

→(町) 特例措置の該当者がいる場合は、24 年 4 月から運行する。

(3) 計画(案)では、山北町の望ましい学校規模、学級編制として、「各学級の生徒数は 20 人から 30 人程度・・・」としているが、11 ページの統合後の 3 年生の生徒数は 109 名なのに、3 クラスとしているのはなぜか。

→(町) 町としては、1 クラス 20~30 人程度が望ましいと考え、それを目指して統廃合を実施していくということであり、統廃合実施後の学級を 20~30 人に編制するというのではない。学級編制については、法に定められた基準に基づいて実施するのが基本である。

(4) 資料でスクールバスの土、日の運行日数を年間 45 日としている理由は何か。

→(町) 部活動については、生徒の健康にも配慮して、土、日のうちどちらか 1 日は休みにしたいと考えて、この日数をお示しした。しかし、試合などが近くなった場合には、両日とも練習することも考えられるので、学校とも調整していきたい。

(5) スクールバスの運行について、災害などで道路が通行止めになった場合の対応策について示されていないが、どのような考えなのか。

→(町) 災害時には学校と密に連携を取って、どのような対応が必要なのかを確認し、保護者に連絡を取って対処していくことが重要であるとする。

(6) 今後、山北町では子どもが増える見込みがあるのか。

→(町) 山北駅北側に町営住宅を建設する計画もあり期待はしている。

(7) 統廃合を実施すると、どの程度の費用対効果が見込めるのか。

→(町) スクールバスを運行することにより、今まで以上の学校予算が必要となる。

(8)各学校によって学習面における習熟度が異なると思うので、統合前に交流学習を十分行うなどして、学力が平準化するように配慮してもらいたい。

→(町)各学校の学習指導要領に基づいて、教育課程を組んでいるので、そのようなことは無いと認識している。

(9)統廃合を実施することにより、新しい学校に馴染めずに不登校の生徒が危惧されるが。

→(町)不登校は社会的な問題であり、学校統廃合に関係なく発生するものであるが、当然そうしたことも心配されるので、学校とも連携を取りながら対応していきたい。

(10)資料では、部活動の生徒が利用するスクールバスは、箸沢を 6 時に出発するようであるが、もう少し時間的な配慮はできないのか。

→(町)スクールバス運行の時間については、学校の日課との関係もあるので、今後、細かく調整していくが、三保地区の生徒については、出来るだけ時間のかからないような運行を配慮していく考えである。

(11)24 年度からの特例措置により、清水、三保地区の新 1 年生が全員山北中への通学を希望した場合、残された在校生についての配慮は。

→(町)部活動や学校行事などの実施に課題が出てくることが想定されるので、学校、生徒、保護者の意見を聞いて対応を考えていきたい。

(12)現在、清水、三保の小中学校が合同で、交流事業を行っており、とても良い効果が出ていると聞いているが、中学校を先行して統廃合した場合、そうした交流事業もできなくなるが。

→(町)小学校の統廃合については、地区説明会などで賛否も分かれ、多岐にわたる意見もあったので、もう少し保護者、地域との意見交換をしながら方針決定していきたい。

(13)下校時のスクールバスの運行について、教えていただきたい。

→(町)下校時スクールバスについては、基本的には登校時と同様に 2 便運行する。なお下校時間は、日照時間の関係で毎月変わるので、今後、学校とも調整しながら、運行計画を考えていきたい。

(14)町内に住んでいれば、どの地区の学校にも自由に通学できると思っていたのだが。

→(町)そのように学区を撤廃している市町村もあるが、山北町では学区を設定しているため認められない。

(15) 朝早い時間のスクールバスに乗車してまで、部活動の朝練に参加することが、生徒にとって望ましいのか。

→(町) 部活動の朝練が生徒にとって望ましいかについては、色々な考えがあり一概には言えないが、当然、生徒の健康面に配慮して実施することは必要と考える。

(16) 統合することにより生徒数が増えるので、きめ細かい対応ができるように、各クラスに副担任を置いてもらいたい。

→(町) 全てのクラスに副担任を置くことは、難しいと考えるが、できるだけそのような配慮がされるよう県にお願いしていく。

(17) 部活動についてだが、現在の山北中でさえバレーボールなどは人数が集まらずに活動できない状況と聞いているので、学校、教育委員会、町でも何らかの配慮をお願いしたい。

→(町) 学校としても出来るだけ生徒の希望を聞きながら、部活動の運営をしていきたいと考えているが、教職員の人員配置も限られており、ご要望に答えられない場合もあるのでご理解いただきたい。

(18) スクールバスの運行については、多額の予算が掛かるので、効率的な運行をしていただき、経費節減をお願いしたい。

→(町) スクールバスは、部活動がある日は2便運行するが、テスト、学校行事などにより1便で対応できる場合は減便していく考えである。

(19) 山北中の生徒に対して、学校統廃合の正しい認識をしてもらうことが必要である。

→(町) 統廃合について、生徒にしっかりと説明するよう、学校にお願いしていく。

※単に統廃合に賛成、あるいは反対という意見については、載せておりません。